

労働市場の概要（平成23年10月）

岡山労働局 職業安定課
Tel 086-801-5103

雇用情勢

平成23年10月の有効求人倍率(季節調整値)は、0.96倍となり、前月より0.04ポイント上昇。

前月と比較して、有効求人数(季節調整値)が5.1%増加し、有効求職者数(季節調整値)も0.3%増加した。

新規求人数(原数値)を産業別に前年同月と比較すると、主な産業では、建設業(17.1%増)、製造業(24.3%増)、運輸業・郵便業(3.0%増)、卸売・小売業(4.5%増)、医療・福祉(1.1%増)、サービス業(他に分類されないもの)(27.9%増)で増加し、宿泊業・飲食サービス業(13.5%減)で減少したものの、全体では対前年同月比7.2%増と16ヶ月連続で増加した。

新規求職者数(原数値)は、前年同月比で6.4%減と8ヶ月連続で減少した。

有効求人倍率(季節調整値)は、前月より0.04ポイント上昇し、前年比較でも改善が続いており、県内の雇用情勢は、依然として厳しい状況にあるものの、持ち直しの動きが続いている。

1 有効求人倍率(季節調整値)

10月の有効求人倍率は0.96倍となり、前月より0.04ポイント上昇。

[過去最低:昭和38年1月の0.51倍]

(1)有効求人(パートを含む)

○ 10月の有効求人は37,505人で、対前年同月比(原数値比較)で17.9%増加し、対前月比(季節調整値比較)でも5.1%増加した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で18ヶ月連続での増加となった。

(2)有効求職(パートを含む)

○ 10月の有効求職は37,854人で、対前年同月比(原数値比較)で6.7%減少し、対前月比(季節調整値比較)では0.3%増加した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で21ヶ月連続での減少となった。

(3) 10月の正社員の有効求人倍率は0.62倍(原数値)となった。

2 新規求人倍率(季節調整値)

10月の新規求人倍率は1.37倍となり、前月より0.13ポイント低下した。

(1)新規求人(パートを含む)

○ 10月の新規求人は14,089人で、対前年同月比(原数値比較)で7.2%増加し、対前月比(季節調整値比較)では7.3%減少した。

○ 対前年同月比(原数値比較)では16ヶ月連続の増加となった。

○ 産業別新規求人状況(対前年同月比)は、

建設業 17.1%の増加(13ヶ月連続で増加)

製造業 24.3%の増加(5ヶ月連続で増加)

運輸業・郵便業 3.0%の増加(14ヶ月連続で増加)

卸売・小売業 4.5%の増加(15ヶ月連続で増加)

宿泊・飲食サービス業 13.5%の減少(4ヶ月連続で減少)

医療・福祉 1.1%の増加(16ヶ月連続で増加)

サービス業 27.9%の増加(19ヶ月連続で増加)

(2)新規求職(パートを含む)

○ 10月の新規求職は9,341人で、対前年同月比(原数値比較)で6.4%減少し、対前月比(季節調整値比較)では1.1%増加した。

○ 対前年同月比(原数値比較)は8ヶ月連続での減少となった。

3 雇用保険の状況

雇用保険被保険者数は537,863人で、対前年同月比1.1%の増加となり、22ヶ月連続で増加した。

また、受給者実人員(基本分)は、9,479人で対前年同月比は7.3%減少し、受給率は1.7%であった。